

金沢『絆』の日

「金沢『絆』の日」は、平成20年7月28日に発生した浅野川流域での災害を忘れずに、人と人との絆を大切にする心を育むための日です。

浅野川氾濫により、多くの家が倒壊したり浸水したり、道路が損壊したりしました。住宅地や観光地は泥水であふれ、住民らは泥をかき出すなどの後片付けに追われていました。そんな時に、たくさんのボランティアの方々が金沢を守ろうと行動に移してくれました。夏休みということもあり、地元の中学生や高校生などからも多くのボランティアが集まり、街をきれいにするために協力してくれました。思いやりのある行動が、自然災害から金沢を救ってくれました。

この浅野川氾濫後、毎年7月28日を中心に、すべての市立小・中学校で、児童会・生徒会が中心となり、保護者・地域とも連携しながら、地域の清掃などのボランティア活動を実施してきました。しかし、今年度も、押野小学校では、コロナウイルス感染症を防ぐため、地域の清掃・美化活動を中止にしました。そして、地域の清掃活動に変わる活動として、「絆チャレンジ」を企画しました。

これからも思いやりのある行動を忘れずに、「絆」を大切にした活動を続けていけるといいですね。

